

CINEMA IN THE WORLD

〈8〉

ちよつとニューヨーク

淀川長治

ボキンと
一週間。自
分で自分に
休暇をと
る。一直線
にニューヨ
ーク。

十八年振

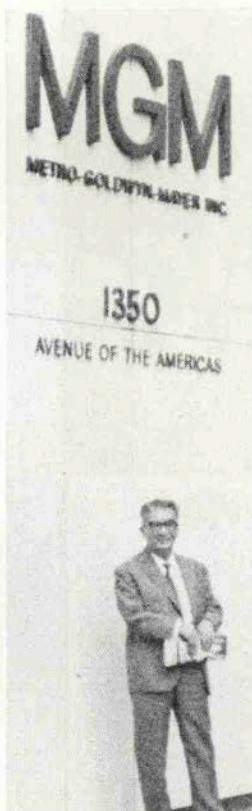
りにタイムス・スクエアのネオンが浴びたくなって。

来て見てガッカリ。その汚いこと。くたびれていること。通行人の人相がガラリ変って貧相なこと。ベトナムの罰だよ。

「あんた、いつ、来やはったん」スタトラ・ヒルトンのロビーで日本語。振り返ると十人くらいのオッサンの一団。農協かしら。聞くと奈良から来ましてん。どこかエエとこ教えて欲しいワ。

よく朝、食堂にゆくと、上品な奥さんが八人、私の方ばかり眺め、とうとう一人が立ち上って「あのおう、淀川さんで、いらつしやいますわねえ」これも東京と横浜の奥サンたち。なんやニューヨークで日本語ばかり。

さてアメリカの日劇、ラジオ・シテイ・ミュージック・ホールは、ウォルター・マッソオ主演、アーサー・ヒラー監督（ある愛の詩）、ニール・サイモン原作舞台劇映画化「ブラザ・スイート」。見てこませ。



「O・K」。十八年前は「ハイ、ドーズ、御自由にお喫いくださいませ」。

「ブラザ・スイート」。意味はマンハッタンのブラザ・ホテルの部屋つづきの特別室。

マッソオ三役。第一話。結婚して二十三年、ウバザクラもいとこの妻君（モリス・スタブルトン）も一度新婚気分とそのときの部屋を旦那に内緒で予約。旦那を呼ぶ。アナタア、この部屋、おぼえてらっしゃるわねえ。ハニイ・ムードいっぱい。ところが亭主、アホくさがって、女秘書をこまで呼んで会社の仕事。二人はついに喧嘩別れ。そのとき妻君注文のシャンパンがとどく。

二話。ハリウッドの映画プロデューサーが来る。会議までに三時間のひまがある。知る限りの女に電話。ぜんぶヒヂ鉄砲。ついに高校時代の同級生に電話。彼女（バーバラ・ハリス）相手がプロデューサーなので、ひっかけるつもりでやって来る。そのくせ彼が迫ると、あたし

二階ロビーで十八年前と同じ質問をしてみた。「二階席は煙草、喫えますか」返事は



ブラズスウィート第2話



ブラズスウィート第3話



小さな巨人

の主人キビシイの。ヒザをさわられると、私三人の子の母なのよ。そのくせ互いに目的はベッド。狐と狸のカッポレ踊り。

三話。結婚式に花嫁たる娘が部屋に鍵かけ出てこない。親父はくたたくた。母親(リー・グラント)も泣きベソ。あんまりこの両親あせて晴れ着もメチャメチャ。ついにSOSで花婿を呼ぶ。これが妙な少年みたいな青年の長髪族。来るなり扉を蹴って「おい、のぼせるな」その一言でサツと扉ひらいて花嫁とび出し、二人はホテル前の用意のロールス・ロイスには目もくれないで、かたわらのオート・バイにあい乗りでスーッ。

その映画館の客の笑うこと。中年男女のその客が、いかにも楽しげ。大人が映画を見に行くニューヨークが羨ましい。

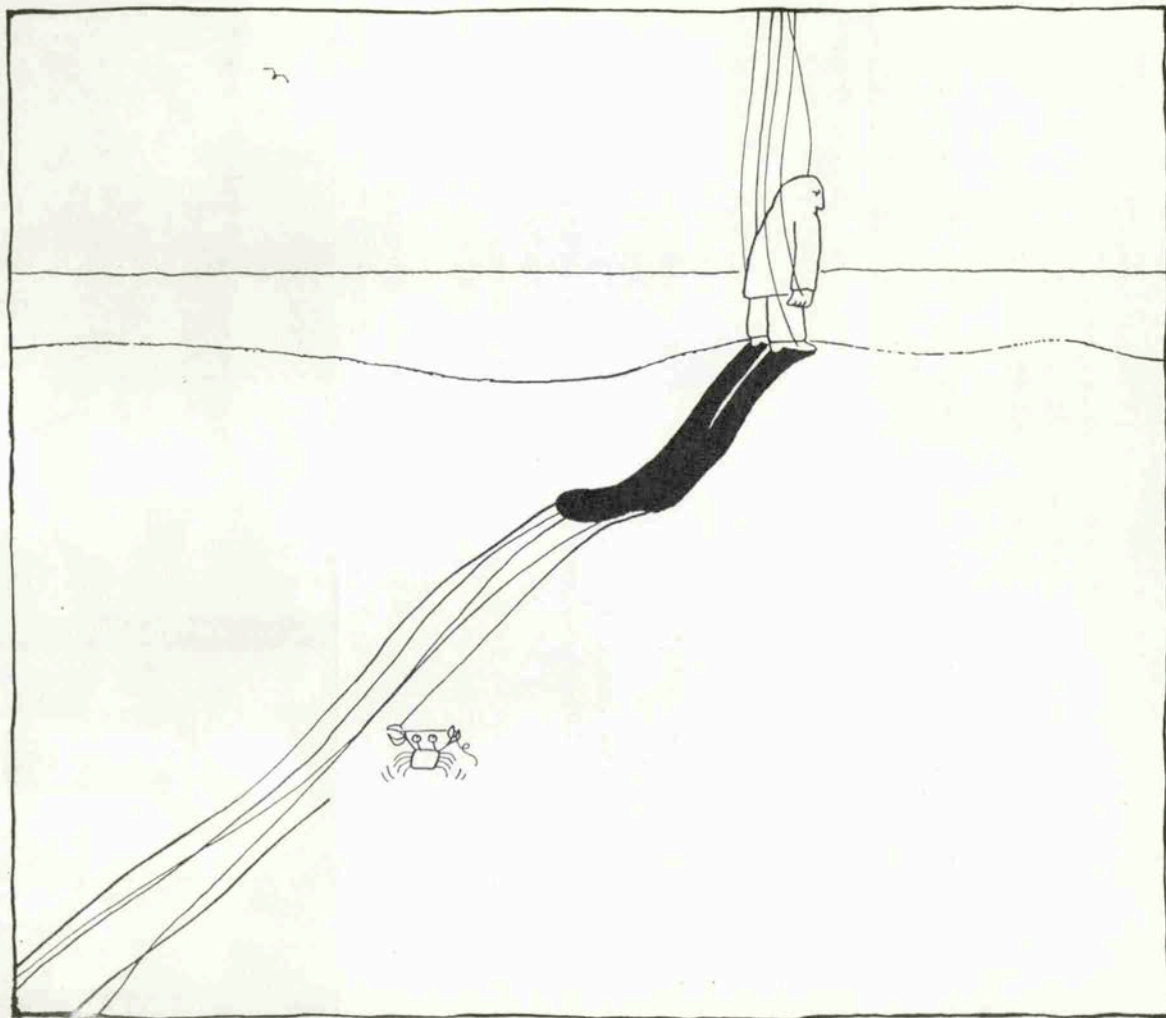
タイムス・スクエアは汚いが、さすがマジソンやヒフス・アヴェニューは御立派。オジ様族がみんなカラー・ワイシャツ。ネクタイの幅の広さ大きさ。ダシこぶみだい。私などが首にしめると前だれ。ボンニット、テーラーの婦人衣服店の美しさ。

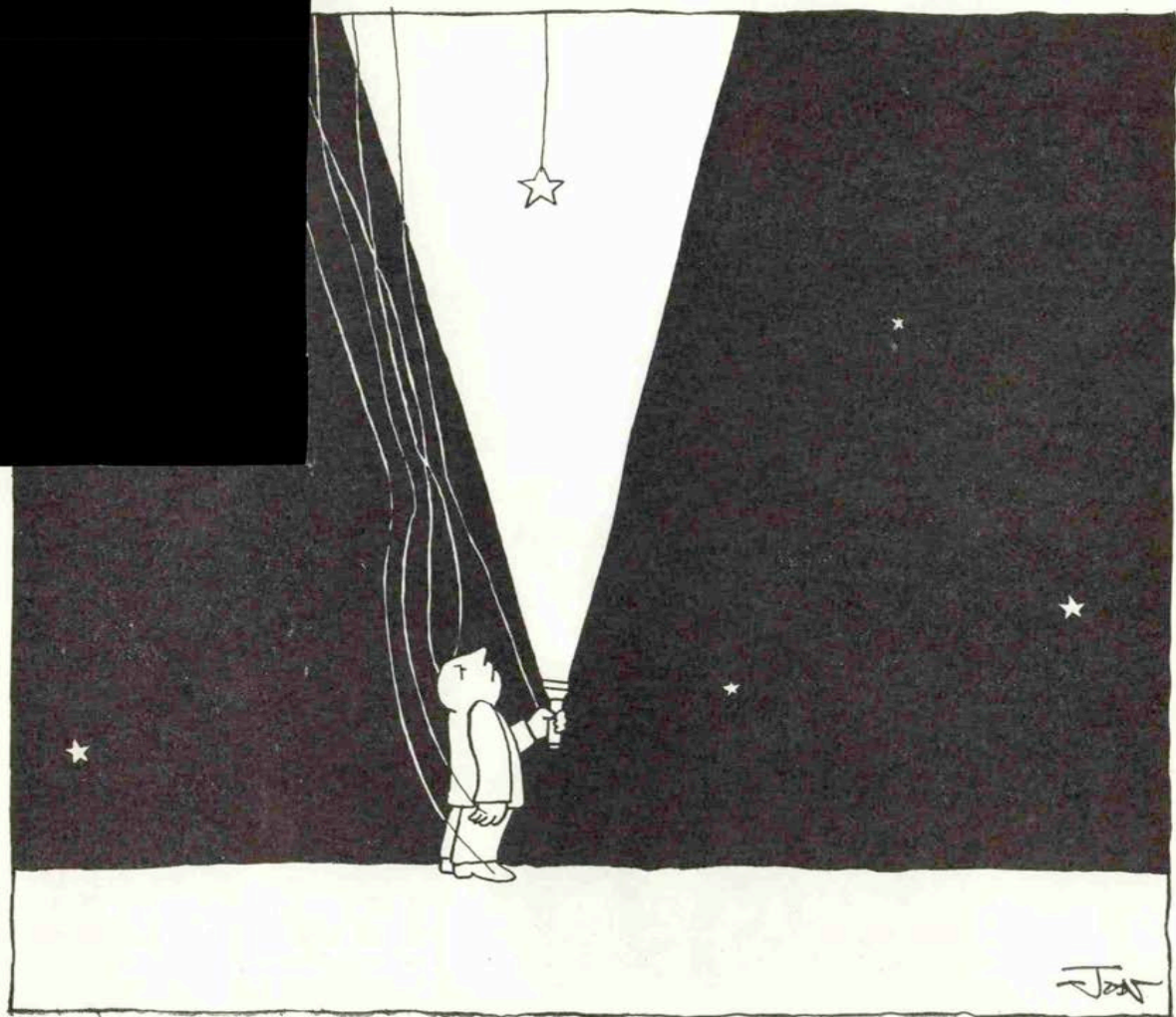
フェリーニの新作「道化師」の初日。五十七番街のリンカン・アート劇場に駆けつける。そのロビイのきれいなこと。紫と黒と金。すべてロココふう。客筋も立派。最高級のヘア・ドレッサに仕上げてもらったようなヒッピー長髪。

映画は、かつての有名な道化師たちの今は老いた姿をカメラで訪ねる半ば記録映画。監督自身も画面に現われる。ありし日のサーカスのそのクラウンたちの名人芸を偲び、フェリーニ得意の色彩美術でそれを紹介。ニノ・ロータの音楽がクラウンの哀感を盛り上げる。涙が出た。

リボリでダスティン・ホフマン、フェイ・ダナウェイの「小さな巨人」を見る。客筋は若い。監督はアーサー・ペン。インディアンにさらわれた少年が百二十一歳まで生きのびた実話映画化。十六歳で白人騎兵隊に救われて牧師夫婦にひきとられる。その牧師夫人(ダナウェイ)に風呂に入れてもらう。この夫人すこし色っぽく、妙なとこまでさわられそうで困る顔が面白い。カスター將軍も出る。ワイルド・ビル・ヒマックも出る。ついでにインディアンのおもひさんもおでやかにニッコリ出たのにビックリ。

ウインタア・ガーデン劇場でアレキシス・スミス、イヴォンス・デ・カロー、ファイ・ド・シーの「フォーリーズ」のミュージカル舞台を見る。もう「カルカッタ」も「ヘア」も時代遅れ。マンハッタンは裸を卒業してブロードウェイの本物の芸人へのノスタルジに全身を染めていた。





★宮水コーヒーの

「にしむら」が拡張
中山手通一丁目の「にしむら珈琲店」(TEL二二一八七二・三三一九五二四)が、七月一七日、隣接していた華僑信用金庫あと(約四十坪)を拡張オープンした。

モチロン、従来通りのイメージだが、新しい店の方には前面にガラス張りの焙煎室があつて、その奥で、コーヒーの煎りあげる工程を眺めながら宮水コーヒーを楽しむというもの。

営業時間は午前八時三十分～午後一時迄とのびて午後十一時から、のびものにオープンサンドがつくという新しいセツトのメニューがついている。席はちょうど倍の一〇〇席。
菊正宗酒造の宮水を今もくんでつくるコーヒーの味。拡張にさいしてもコーヒー一本で勝負する女主人川瀬さん。その心意気や、さすが神戸っ子。

★夏姿純生飲饗宴

毎夏恒例の花隈「松の家」で開かれるサントリー主催の「純生飲饗べ」の宴が七月二日午後六時より開かれた。当夜は、花隈の日頃腕をみがいた芸妓たちが、大ジョッキを片手にのみくらべ。

今夏は特別にお座敷姿でなく、サントリーのシャトルックにミニスカートというスポーティなスタイルでヨイドンノ優勝は、歌梅さん、連続入賞の鈴丸さんには特別賞が出たり、他、福若 福蝶 起久英、菊野さ



きれいだころがミニでのみ競べ

★グラランドパブが神戸登場

大阪の夜の地図をぬりかえたという大和実業チェーン経営のグラランドPUBが、七月二日阪急三宮西口前三宮コトブキビル地階(TEL三九・五七六二)にオープンした。店内は円形カウンタでスチュアーデススタイルの女の子がサ



神戸にオープンしたグラランドパブ

ービス係。

カスタム一五〇円、角二〇〇円、オールド二五〇円、チーズクラッカー二〇〇円、スパゲティ二〇〇円と値段も明記されていて若ものにはそれが人気。ボトル料金もカスタム二、二〇〇円、角二、九〇〇円、オールド三、八〇〇円とぐっと安く、神戸のスマートケチ紳士にはびったりというところか。

神戸うまいもん&ドリンキング

スネカジリツ子
生田新道相互タクシー向い
TEL 8708

「スネカジリツ子」というかわいらしい名前のスナックが生田新道相互タクシー向いの誕生してもう二年。こざっぱりとした店内にバーテンさんたちのはつらつとした若さがあふれ、実に気持ちよく飲める、とはある常連ファンの評。



大学生の井上則吉君を中心に若いスタッフががっちりチームワークを組み、細かい心づかいが店のすみずみまでいきとどいている。こんなところにある店の人気の秘密があるのかもしれない。
二周年を記念して、店内も改装され、ボックス席にかわいらしいステンドグラスもついた。



暑中お見舞申し上げます

1971 盛夏

夏のひとときを“那 寿”の
メニューでおくつろぎ下さい

RESTAURANT
&
T E A

那 寿

生田区北長狭通 3-4
トアロード高架上る 30 m
TEL 078(391) 1873



つらかった中で、ちっぽり
楽しかったこと
きびしい中の
甘い思い出
おもしろかった話



戦争を
知らない
若い人に
防空ずきん



つたえたいこと。

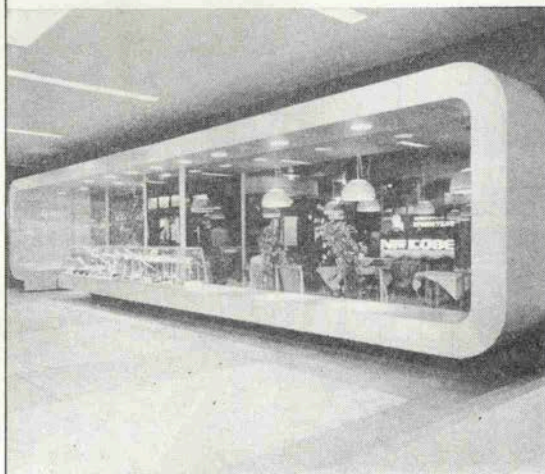
そんな ことも を 語り
ませんか。 サウ「オイ」で……

NEW KOBÉ

しゃれたムードで気楽な食事

RESTAURANT

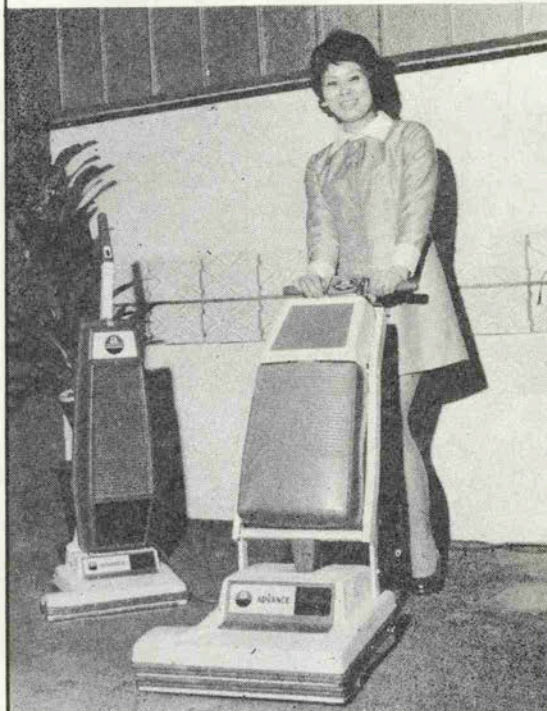
ニューコーベ



メニュー

濡れず いたまず 縮まない

最新式カーペットクリーニング!



ご存知ですか?

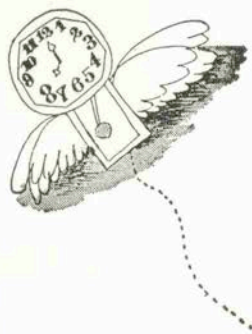
短時間で、汚れたカーペットを新品同様に仕上げる。
最新式自動カーペットクリーニング機が神戸にお目
しました。どこでもすぐに出張クリーニングを
します。ぜひ一度ご利用になったら?

先

・アドバンス・サービス

市葦合区上筒井5-20
(078)23-6450 夜間専用TEL(078)33-9391

神戸百店会
だより



★コトブキ三宮ビル

オープンフェスティバル
お菓子の寿米舗がお菓子のコトブキと社名を変更、それと同時にコトブキ三宮ビルが新装オープン。

去る七月三日、三保敬太郎氏の司会で詩人の竹中郁さんがテープにハサミを入れての除幕式。歌手の高田基子、高石友也、スクールメイツ、ザ・シヤデラックスを迎えてのラジオ関西公開録音やE・Hエリックを一日店長に迎えるなどバラエティーに富んだオープンフェスティバルであった。



コトブキビルのオープン

★お可川分店の日本料理
7月1日、コトブキビルの

4階に、数寄屋風の白木造りでお可川分店がオープンした。

古い日本料理をほりおこしたというメニューは天麩羅定食・にしんの都定食・鮎の田楽定食(800円)等色どりも美しい手の込んだお料理。そのほかお茶の時間にも卵の花ずし250円、冷し鯛めん700円等々とてもおいしそう。



お可川分店々長の岡川伸夫さん

★六甲を背に、
かっこよく泳ごう

六甲山のふもと、高台にある六甲ガーデンプールは、かつこ良い若者達の夏のレジャーランドとして人気がある。



六甲ガーデンプール

二十五メートルの競泳プールに子供プールが併設、プールサイドには、スナックコーナーや、レストハウスがあり、上品なムードで一日ゆっくり楽しめるようになっていてる。

7月1日～8月31日10時～7時まで、大人800円、子供300円、土・日大人1000円、子供400円、阪急六甲より36番のバスで神戸大学教育学部前下車TEL87・1848

★ラウンドショップ好評

6月25・26の両日、明治生命ビル12F大ホールで、神戸の名店9店で構成されるラウンドショップ神戸、恒例の「サマーバザール」が開かれた。

みよしの呉服地、オカダのパラソル・雨傘・レイコンコート・タジマの指輪・ネックレス、エスターニュートの舶来服地・プレタ元町バザーの輸入ネクタイ、靴下、渡辺の紳士服地、シラサのハンドバッグ、スギヤのランジェリー・婦人服ヨシオカの婦人靴など半額奉仕もあり、十時の開場にも息もつまるほどの盛況。

次の開催は十二月。

●ショップトビックス

★元町二丁目、お菓子のアルモンドに、五月末から喫茶部ができています。店内の一隅にすがわしい木目の壁、赤と紺の椅子がかわいいやさざのコーナー。メニューはコーヒー・紅茶・アイスクリーム・ソーダ。スパゲッティ・ピザ・サンドイッチ・三色アイスクリーム・五〇円。夏バテには卵とレモンエッググレモネードが効きそう。自家製のケーキを食べてもいいしね。

★トラアロの神戸宝石が改装中9月半ばの新店舗完成まで、旧店舗北のセントラルペーカリー(パン屋)3階で平常どおり営業を続けます。新住所/生田区下山手通二丁目三十六セントラル・ペーカリー・ビル3F

★元町2丁目、宝飾のタジマが7月31日から8月9日まで夏休みに入ります。
★元町1丁目、紳士服のウネが8月いっぱい、礼服のオーダーの特別奉仕をしています。このチャンスにいかが。

★六甲山オリエンタルホテルでは、ジーンズ・カンのシーズンです。百万の夜景を眺めながらの野外での食事はすてきです。前菜、お茶漬・フルーツ付で二千円、二千五百円、三千円。十二時から八時三〇分まで。土・日は予約した方がいい。団体は予算に合わせて相談に応じること。

また庭の池の端で、今年からハワイアン料理を始め、定食二千五百円。他にアラカトもある。牛肉のやしの実焼やパイナップル・焼バナナなど趣向を変えた料理。二〇人位集まれば貸切のパーティもできますよ。

ワゴン・サービスで、ドリンクも好みに合わせてOK。

ボケツトジャーナル



★兵庫っ子の待望

兵庫駅前ビル着工

神戸市の都市計画によって、山陽電車の兵庫駅があった場所（六・七四八・一六平米）に、昭和四十八年九月末完成をめざして、地上二〇階地下一階二種の「兵庫駅前ビル」の建設起工式が七月二十八日に行われた。

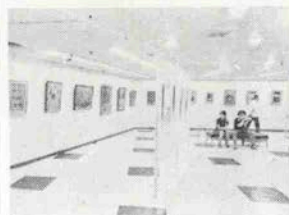


兵庫駅前ビル完成図

一階―三階迄は勤労市民センターで、体育館、音楽教室、ギャラリー、店舗、ボーリング場、駐車場などが入り、その上はすべて住宅。兵庫の柳原、オタワ筋の古い商家が多いところだけに、新しい兵庫駅前ビルは待望の核となる。

★ギャラリーさんちが好評

さんちかタウン・さんちか広場2Fのギャラリーさんちかでは、6月の木村茂展に続き7月、香月泰男展を開催。密度の高い作品が見られ、ファンの間で好評。毎月第一木曜から6日間大阪フォーラム画廊が、最近美術に対する目のふえてきた神戸にアピールしようとして主催しているもの。



ギャラリーさんちか

★何か世の中にいいたい人は蝋の壺に集まれ

鯉川筋東の「蝋の壺」(39・1033)の壁面に落書壁が誕生。旧店の壁は落書で人気を呼んだが画家の中西勝さんの提案で再現。武蔵野美大卒業後イタリアでプレスコ画の修業をした杉浦さんお能の誦本をはりつめた壁の上、赤い蝋が踊り、中西さんのモロッコみやげのカルタがかけられ、珍品の歓迎、粗品進呈と。ほか「アルバイト求む」「当方四〇歳の日本男児、嫁さん求む」や津高和一さんデザインの新蝋の壺の包装紙、一枚二百円で売りますなどベタベタ。

誰でも何でもいいたいことをどうぞというコミニケイト板なのだ。

★泣いてる海をききたいしよう

海の記念日を前に七月四日午後一時三〇分から、大丸神戸店前、オアシスロードで「海をききたいにする運動」をPRするため、第五管区海上保安部主催による「海をうたう」をテーマに兵庫県警音楽隊が「いかりをあげて」をはじめ海の歌を披露。神戸海洋少年団の子供たちと、クイーン神戸が通行人に風船やマツチを配りPRにつとめた。きれいな海を愛する心があるなら、せめてゴミなりとも海へ放りこまぬこと、身近なところから手がけては。

誕生日 ありがと 運動



「精神薄弱者対策の基本的な考えかた」

本運動運営委員会顧問の松前敏彦氏の著書で、本運動徳山友の会で編集発行しました。

内容は

一、人として尊重。二、社会の成員として受け入れ。三、発生活動、早期発見、早期対策。四、家庭ぐるみ、生涯対策。五、総合対策、専門分化と協働。結語「精神薄弱者の国民的実相」となっています。

著者は、序文の中で「精神薄弱者対策は世界的にまだ流動の過程にあります。しかし、精薄者処遇の方法や原則の根本にそなえるべき基本的な理念はようやくたまつてきた感があります。」

それを決定的にしたのは、一九六八年のエルサレム権利宣言です。その世界的な方向をこの小稿でまとめてみました」と述べています。

福祉関係者の一読をおすすめいたします。

A5版 約三十ページ

価額五十円 送料三十五円

申込みは 本運動本部まで

誕生日ありがと運動本部

神戸市貴谷区御幸通八の九の一

神戸国際会館一階の郵便局前

TEL 〇八六一一内線 二五八

振替口座 神戸一五五九番



きれいな海にとPR

★当世春歌興行

（こんてんほらりい・せつ
くすのうた・こんさあと）

こんな奇妙な題名のフォーク集会が去る六月二十六日、神戸YWCA会館で開かれた。演ずるのは京都の大学生で、ニューフォーク歌手の古川豪君（二二）。集

ったヒッピー風の若者や大学生、高校生など約三十人を前にかなりきわどいセリフの春歌を次々と歌いあげたその間、いやらしい春歌を歌う彼と、とりすました聞き手との間に生じる落差、それが大きくなればなるほど座はシラけるし彼はみじめになるはずだった。しかし週刊誌や映画にあふ

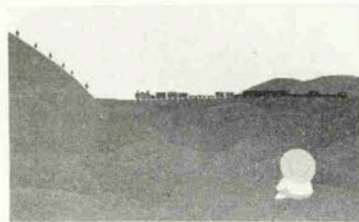


古川君の春歌演奏

★若者の心にアビール 世界絵本作家原画展

毎年みどりの季節に開かれる「世界絵本作家原画展」が、今年も6月21〜26日元町の丸善3Fで開かれた。

絵本の至光社と丸善の共催で全国七カ所で行われるこの催し、子供たち対象というより最近では若者に静かな広い人気を集めている。絵本の原画47点の内外人作家のもの35点。今までは欧米の作品が優秀とされて



“谷内こうた”の「夏の朝」より

いたが、谷内こうたの「夏のあさ」は71年ボローニャ国際絵本展のグラフィック賞を受賞し、何ヶ国語に翻訳されるなど日本の絵本もクロージアアップされてきた。第二作「あの音なんだ」も、いろいろな身についたものを振りおとし、元のものに戻った素朴な詩情がある。

★女心とは？ 服部 正著

「女性心理学」好評！現代ほど人間が生存の意味を問われている時代はない。生きがい論がかつてなかったほど盛んに論じられ生きるこの意味が執拗に問いかねられている。

先頃朝倉書店から出版された「女性心理学」（服部正著、九五〇円）は変動しつつある社会の中で女性の生きがいに焦点をあて、人間として、女性としていかに生きるべきかを解いた生きた人生論的心理学書。

「第一編女性心理学とその体系」「第二編生きがいの女性心理」「第三編成熟する女性たち」「第四編女らしさの心理」「第五編女性心理学を学ぶために」と分かれて各章共豊富な具体例をあげてあるのでわかりやすい。女性だけでなく、男性にとっても女性を理解するための必読書といえよう。（筆者は神戸在住）

美術 ガイド



★さくら6 諸画廊

吉岡一 油絵個展 8/5〜8/11
高原輪幸 竹芸展 8/13〜8/18
長尾和 油絵個展 8/20〜8/25
皆川千恵子 日本画新作個展 8/27〜9/1

★安田画廊

油絵染色五人展 8/3〜8/8
高市橋子 染色作品展 8/31〜9/5

★アカデミーギャラリー

前川幾宅 油絵作品展 8/10〜8/15

★新光ギャラリー

藤洋次郎・神歩進 作品展 8/7〜8/13

★KCCギャラリー

四K写真展 7/31〜8/6
KCC教室作品展 8/7〜8/26

★御影工業高校写真部展

8/27〜9/2

★大丸画廊

青紅会日本画展 8/2〜8/8
山田無文老師墨跡展 8/9〜8/15

大紅会日本画展 8/18〜8/22
西洋名画複製画展 8/24〜8/29

★三菱ホームギャラリー

日本画と写真展 山平正義と武内利平 7/29〜8/3
山本清一 カラー写真展 8/5〜8/10

長浜律子 造花展 8/12〜8/17
西田喜代子 造花展 8/19〜8/24

★三越で望月美佐

「女へん」展

11PMのレギュラーとしておなじみの望月美佐さんが神戸三越で「女へんの書道展」を六月十九日から一週間開いた。オープニングには藤本義一をはじめ、ダイアナちゃんなどが応援に



女へん展にかけつけた藤本義一

かけつけサイン会。藤堂明保さんの文字解きを書てあらわしているが、人間の思考過程がうなずけて、漢字への興味が増す。力の書をめざす望月さんのポピュラーな一面をのぞかせる展覧会だった。

★ロック・キチ
全員集合!

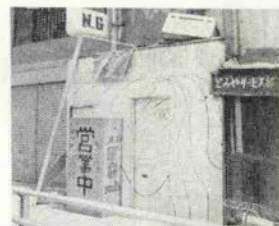
神戸花隈駐車場のすぐ南側に一風変わった喫茶店が六月からオープンしてロックファンと若い学生人気がある。

ここはマスターの鳥町敏和君(二十一才学生)通称トコチャンが、自分も含めた若い連中が気楽にダベることができる店を神戸に自分で作ってやろうと決心、

ふるさとなのである。

神戸の市民の花があじさいにきまいったのも、六甲の深い水色の見事なあじさいが心に残っているから、神戸市を代表する花としてすんなりと決ったし、その花を市民は心から誇りに思っているに違いない。

心なしか六甲山のあじさいはその株を増やしたようだし、その水色の花はますます冴えているように思える。六甲山が神戸っ子の心のふるさとなれば、もっと大切にしてい



ロックキチも集れ! N.G.へ

ないないづくめから出発、店内すべて手製のものばかり、ここではミカン箱も立派なイスに早がわり。そんな気軽なムードの店内にはジバンスタイルの若者がダベリングを楽しんでいる。コアラ(二〇〇円)七月十七、N・Gが主催して、入場無料の「フリーロードロックフェスティバル」が金星台で開かれた。

花時計



あじさいの六甲山

神戸は海と山に囲まれた美しい町だと、よくいわれている。

そして、神戸の山といふのは六甲山系のことである。奥六甲から須磨の山々まで連なっている六甲山は神戸っ子の心の

も、いい山ではないかと思う。あじさいが市民の花と決まったのであれば、六甲に親しんでもいいのではないかと考える最近、六甲の山にもいろいろ建物が増えていくが、この山ばかりは建物を建て使う人が六甲の山のイメージをこわさない

ようにしてほしいものだ。英国の人ゲルムが拓いた山。年中札幌と同じ気温の山。あじさいのある六甲。この山を神戸っ子の心のふるさとに育てたいものだ。(Y)

KOBÉ POST

★元町商店街、大丸前中央会、トアロード商店街のメンバー四十九名によるヨーロッパ視察旅行は、六月二十四日〜七月十日迄、欧州六ヶ国を廻って帰国。只今、おみやげ話に花が咲いています。

★神戸新聞論説委員の竹田洋太郎さんが、六月十八日〜二十日間でヴェトナム取材旅行。アオザイをまとう女の子の美しさと、ヴェトナム全土を覆う日本製品の氾濫に、勝利者は日本人の感があったとか。

★フオトスタジオ「サンパブリシティK」の東京オフィスが誕生。東京都港区西麻布一丁目一五ノ四田中ビルTEL03(402)1217

★洋画の松岡寛一さんが第一回ガラス絵展を、東京池袋三越六階美術工芸サロンを、六月二十九日〜七月五日まで開かれました。

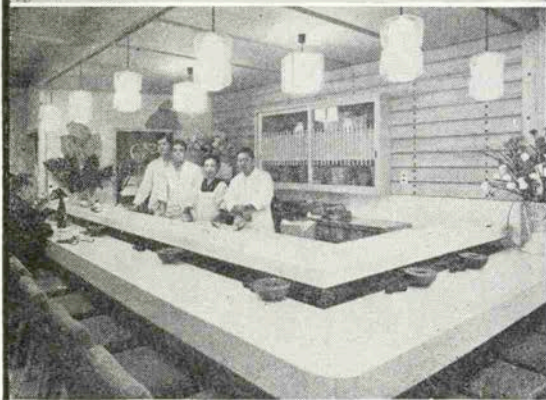
★行動美術の中島節子さんは七月五日〜十日梅田画廊で、ヨーロッパ旅行の成果を展示されました。

★さんちかタウンの風月堂ルナ・ピナコティカで七月初めより新谷映子さんのデッサン展がはじまりました。三カ月間つづきますので、お立寄り下さい。

★津高和一面伯は七月中旬よりブラジル個展開催のため出発。二カ月間滞在外の予定です。

★陳舜臣さんのご尊父陳通さんが五月十八日に亡くなられ、東横榮寺でご葬儀がとり行われましたが、満中陰志のご供養のしるしを、神戸中華同学校に寄贈され、日中親善の大切な芽を育てたいという故人の遺志にもとづいたというお知らせがありました。

ゆったりと落ち着いたスペースで
新しい“味”をご賞味ください。



又平の鮓

神戸三宮生田ノ社ノ西
電話・三の宮 (33) 0 9 3 5



おいしさが
口いっぱい
ひろがる……

本場の味



- 三宮センター街柳筋店
TEL 32-3446・33-0572
- 新開地店
TEL 576-1191
- 平野店（平野市場内）
TEL 36-0821
- 三宮センター街サンプラザビルB₁
TEL 39-3793

キリシタンの墓

小山 牧子

え・石阪 春生

父と娘 (1)

あらずし 二年前短期大学を卒業した佳は、母親蘭子との生活に息づまりを感じ、米国系海運会社のエイジェントに勤めに出ることにした。ある夜ボスのヒギンズ氏とともに訪れた願成寺の墓地のくらがりで村重船長と呼ばれる老人に会い、佳はこの老人の部屋で褐色に色をかえた若い頃の自分の父、村林裕作の写真を発見する。動転した佳は母蘭子からかくされた自分の知らない秘室をさぐりだそうと思ひ、ひそかに蘭子の部屋にしるのびこみ、一冊の古いノートを見出す。それは故由佳子の手記であった。

その日、海は陶器の肌のようになめらかに光っていた五月二十八日。佳の事務机があるビルの開け放った窓辺に吹く風には、夏の気配が強くなったように思っていた。

ビルの八階の窓から見下す港市のオフィス街もまた、早やばやと初夏の色に塗り変えられている。降り注ぐ陽ざしはまばゆさを増し、その陽光に射られて、街に在りつづけた物たちは、あらためて強くその存在を主張しはじめているのだ。

たとえば、汚れないビルの壁たちは、空を映す銀色の鏡面のように輝き、厚みを増したプラタナスの街路樹にふちどりされた歩道もゆく娘たちの短いスカートはとりどりの原色で、その下にむきだしにされているピンク色の長いスネが、ピチピチと五月の陽光をはね返している。ビルの入口にかかけられた縞模様の日おおいの風に

はためくさまが、硬い石の街に一瞬ながれる牧歌を感じさせる。

佳は、仕事に身が入らぬままに、手にした書類から窓外に広がる見慣れた風景へと、放心したような視線をそらせた。

灰色のメインストリートを走る車は、ミニチュア玩具のように小さく見え、巨視的な視線である八階の高みから見降ろすと、人も車も、同じ目的をもって動きまわっているかのように、いっせいに止ったり動いたりしているのが不思議だ。

そこには、いたって幾何学的に、セメントと石の街として急速に近代化されてゆく港市の一角であったが、白亜のビルとビルの間でいり組んでいる露路うらからは、昔と変らぬ肉の脂の焼ける匂いや芳ばしいコオヒイの匂い、暮れ近くなると女たちの脂粉の匂いや哀愁にみちた歌声などが流れてきそうな、ほのほのとした暖かさが感じられる。というのも、海近くにある街であるためだろうか。事実、車の排気音や靴音、人々が交わしあうビジネス用語などが騒音となって響きあう歩道に面したコオヒイ・ショップにひとり坐りこみじつとしていて、とかすかではあるが、確かにひたひたと潮騒の音が耳を

撃ってくる。

近代化されてゆく神戸の街がもつ暖かさと情緒。それは港市が宿命として永遠にもちつづけねばならぬもので、この街から世界の港に旅立った航海者たちの胸に宿るノスタルジイを、常にせつなくかきたてるのである。

いま、この母なる港市にむけて、いや、そう表現するよりも、むしろ、ビル窓から、仕事の手を休め、じつと海に見入ってしまう若い娘、佳の胸をめがけて、ひたむきに波を切り進んでくる

一隻の巨船がある。そうだと、

五月二十八日

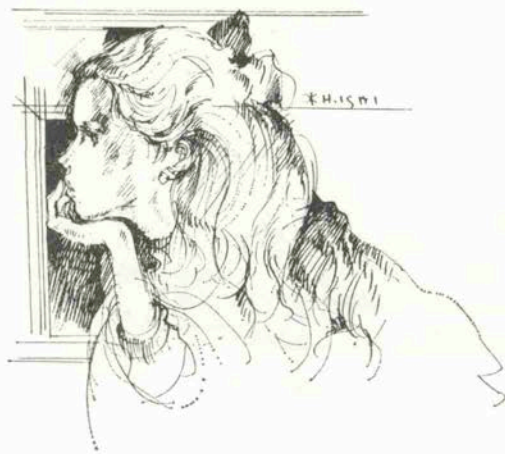
――。きょう

の夕刻、村林裕作を長とする二十八名の乗組員によって操られる大型タンカー

『瑞幸』は、七ヶ月近い航海を終えて、神戸港に還ってくる予定になっているのだ。

艶やかに光

る海は、申しぶんなく脹らんでいた。丸い海は、左半分を紀伊半島の頑丈な腕に抱きかかえられ、右側は樹木におおわれた淡路島に守られている。その空と海の境いで山並みの頂きを銀色に光らせている半島と、緑の島に狭められた紀伊水道の水平線上に、小さな黒点として佳の視界に入ってくる船影たち。どの船もすべて、その一点



から、丸くならかに傾斜する海面を肉眼ではそれとわからぬながら、確実な速度ですべてつき、港に錨を降ろし休息するのだ。

「ヘイ、ケイ。ミステイクするな」

いつまでも海に見入っている佳の背後に、足音を殺して近ずいたボスのヒギンズ氏が、突然、頓狂な大声をあげ、佳を現実の世界に引きもどした。が、振りかえり見上げた相手の顔は、決して不機嫌そうではない。

「いいか、ケイ。ドント・ミステイク」

つけ根のあたりに金色の毛が生えている人差し指を突きだし、佳の鼻の頭を突つかんばかりにしておどけるヒギンズ氏に、

「わからない。仕事を間違うかも知れない。しかし、間違わないかも知れない。きょうのわたしは、自分に責任など持てないのである。ミスタ・ヒギンズ」わざと真面目くさった表情でいってやると、

「きょうのユーは、少しクレイジイになっているとおもうが……」

「イヤー！ わたしもそうおもう。ミスタヒギンズ」

「それではケイ。ユウはきょうは仕事をするな。もし間違うと、ユウだけではなく、ビジネスにかかわる多くが迷惑する。だから、デスクの上を片づけ、じつ

と坐って海を見張っている。パバの船は、何時に入港するのだ？」

「会社からの通達では六時までということになっている」

「オーケー。きょうは、ユウにとって最もスペシャルな日だ」

「サンキユ・サアノ」

例の通り、ガラス玉のような目を音がするほどの大きなゼスチュアで開け閉めするウイंक一つを残し、ヒギンズ氏は自席にもどっていった。

オフ・コオス——佳は、再び海の方に視線をやりながら、気分がすっきりした。——きょうは仕事など絶対にしないのだ。仕事をしないでパパがいま全速力で私の方に近づいてくる、その海にじつとむきあっているのだ——。

あの紀伊水道で狭められた水平線上の極点に父の船がたどりつくその一瞬

を、佳は見落とすかも知れない。が、それは仕方がない。ともかく、その水平線上に、父の船が黒い点となつて、遅くとも数時間後には姿を現わすのだ。

佳の胸は、五月の海と同じほどに、いきいきと脹らんでいた。

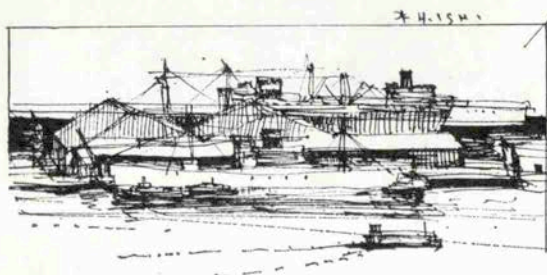
午後の時間は、佳にとっては気が遠くなるほど、のろのろと過ぎた。

何度も、海と空の極点に、黒い粒のような姿で、遠くから航海してきた船たちは這いのぼつてき、それと決め

た港の突堤へと這い降りてくるのだった。

佳は、それらの船影を目にとめるたびにそわそわとし、ポート・オフイスに電話をかけてみる。

「もしもし、いま入ってきた船は？」



「はい、プレシデント・ロボスです。三突に入ります」
聞いたこともない大統領の名を船名にした異国の船と知ってがっかりする佳をみて、

「あんた、いつの間に港湾監視人になったん？」

とひやかす同僚の言葉も意に介さない。
が、西に傾きつくした陽が、血のしたたりのような真紅の残照で世界を染めながら沈み、海の極点がとばりのような暮れの暗色でかくされようとするころ、佳が待ちに待った答えが、同じポート・オフイスの事務員の声で返ってきた。

「ズイコウ」の入港予定は？」

「ズイコウ」……ちよつと待って。

あ、大型タンカーですね。それならいま入りました。四番ウイに投錨です」

佳は、踊りあがるようにして立上った。

すでにあたりに垂れこめた暮色が、港に入ってくる船の姿をかくしてしまつていたので。

「何時にあがつてきまか？」

「検疫が終り次第。八時ごろかな……」

事務員は言葉の語尾を、やわらかい笑いの気配でとがした。たぶん、佳の声を、恋人の帰りを待ちこがれる若い娘のものとおもひ違えたのだろう。

佳は、あわただしく帰る仕度をととのえ、戸口に突っ走る。すでに、退社時間を過ぎたオフイスは、閑散としていた。残っている従業員の黒い頭のむ

こうで、ヒギンズ氏がのんびりとパイプをくゆらせていたが、佳のあわただしげな様子をみると、

「オールレディ（うまくいったか）？ ケイ」

「イヤアノ」

★新しい関西を創造する総合雑誌

オール関西

〈8月号予告〉

☆特集 新しい京都

座談会 京都を動かす 200 人

新しい京都 徹底ガイド

☆特集 地域と企業

竹内正己 里井達三郎

水谷顕介

☆特集 京阪神新しい味

赤尾兜子 交野繁野

国分綾子

☆連載対談 オペラ、バレエの

これから

五十嵐清 友井桜子

グラビア This is kyoto

And his ladies 岩宮武二

京都の宿 ふじや 邦光史郎

創作 猿飛佐助 神坂次郎

☆オール関西編集部

大阪市北区曾根崎上1丁目30

八千代会館三階 06-313-2635・0588

威勢よく答える佳に、
「ハッハア。ユウはラッキイ・ガールだ」
冗談をとばすユギンズ氏に、当然の権利を主張するよ
うに佳は叫びかけた。
「明日は休日だ。その次の日も、たぶんわたしは休日に
するだろう」

「イヤア、ケイ。ネバーマイン（構わない）。今夜からユ
ウのイースターがはじまろうとしている」

そうだ。今夜から、復活祭だ。イースター・ホリデー
だ。佳は身も心も、空気を腹一杯つめこんで眠らむボー
ルのようにはずませ通りへ駆けだしていった。

岸壁へ。すでに人影なく静まり返っているであろうラ
ンチ・ボートが着く岸壁へ。

すでに、陸も海も、びっしりと夜の闇におおわれてい
た。

灯火もなく闇の中に立ち並ぶ倉庫の間を抜け出た海
は、屍のように動かぬ姿で佳の眼前に広がっている。ボー
ート・ライトの光りに当てられた海面だけが、泥水のよ
うに汚れた肌をさらすのであったが、その岸壁に立たず
み、横づけされた船をつなぎとめる鋼鉄の網に手をかけ

たとき、佳はそこに、海の大きな脈博を感じた。潮に乗
って船が身じろぐたびに、鋼鉄の網は肉眼ではそれとわ
からぬながら、緊張したりたわんだりの運動をつづけて
いるのだ。

暗い海一杯に、無数の灯が散らばっている。灯だけで
存在を主張する夜の船たちは、遠近感を失っている。

が、たぶんその灯たちの一番遠く、沖の一点に父の乗る
巨船『瑞幸』が碇泊しているのだろう。

やがて、待ちつづける佳の耳に、ランチボートのエン
ジンの音がかすかに響きはじめた。

ボートはこのあたりに錨を降す小型船の船の灯を縫っ
て近づいてくるのが夜目にかがえ、エンジンの音は次第
に響きを高めてゆく……。

(つづく)

★

★

—オリジナル L サイズ—

—草履新発売—

創業明治二十八年

履物の山下

古い老舗に新しいセンス

確実正札 完全冷暖房

静かに品選びの出来る店

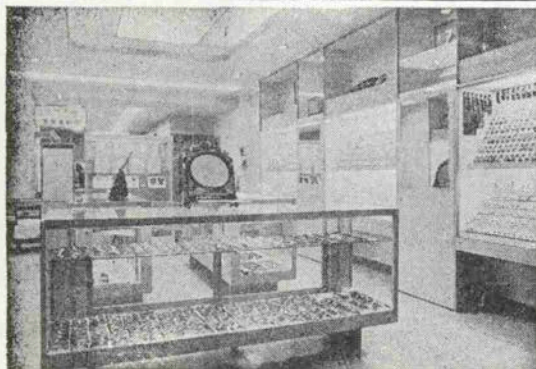
神戸三宮センター街 TEL (39) 0256



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL 34 7290



べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

太田 鼈甲店

元町4丁目 TEL 33 6195



Mr. Kent

came to Kobe

流行に左右されない

本来のオシャレ

それがKentです

シックな

スコッチ風の店舗

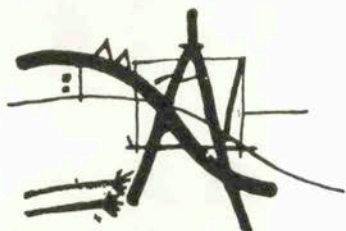
それがFunakiyaです

Kent shop

フナキヤ

元町3 TEL <32> 0356

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品

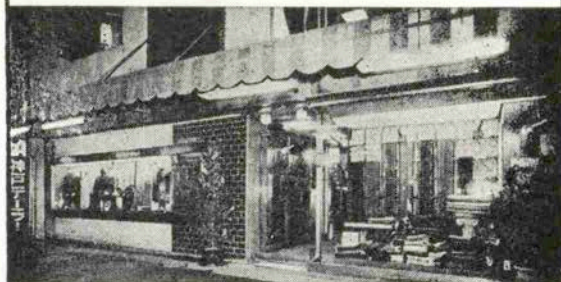


末 積 梨 額

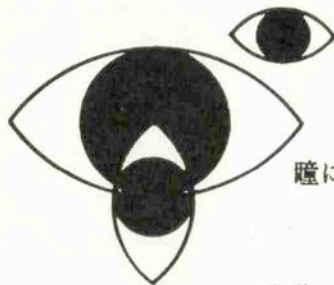
三宮・大丸北
トア・ロード
☎1309・6234

高級紳士服専門店

神戸テラー



さんちかメンズタウン TEL ☎0388
生田区北長狭通2(阪急西口) TEL ☎2817・3173



瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に
現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員

国際コンタクトレンズ研究所

神戸市灘合区御幸通八丁目九ノ一 (三宮駅前)
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・(23) 2570

おすし
てんぷら



栄 彌



本店 大丸前・三宮神社東

TEL ☎557732

(毎週水曜日休み)

支店 さんちか味ののれん街

TEL ☎52333

(第3水曜日休み)

営業時間
A.M. 11.30 ~ P.M. 9.00

アベニ宮
ムサシ
でんわ・33—三三七七—
32 32—一〇六三四—
一〇六三五

やっぱりうまい
むさしのとんかつ

夏の太陽のもと子供たちは強く育ちます
カメヤには水遊びのオモチャがいっぱい



おもちゃの **カメヤ**



三宮方面でのお買物は……	ファミリータウン	034045
さんちか店	センター街大洋劇場東隣	034969
三宮店	元町方面でのお買物は……	
元町店	元町通3丁目山側	030090
パンフウ店	元町通1丁目不二家前	090768

色・味・香り
三つ揃った
灘の生一本
清酒
キンロ

■神戸市東灘区魚崎町魚崎356
金露酒造株式会社



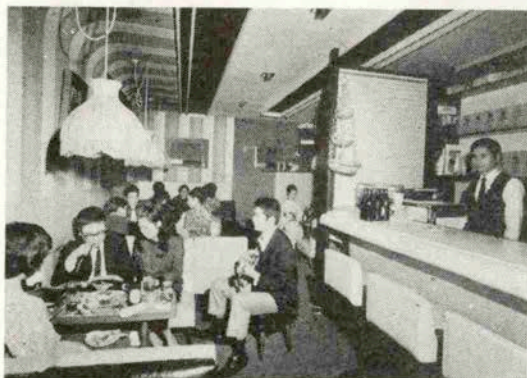
酒徒なれば
だれもが選ぶ
灘の生一本
大黒正宗

清酒 **大黒正宗**
安福又四郎商店醸

クラブ

ジャルダン

生田区中山手通1丁目111
TEL 33-8589



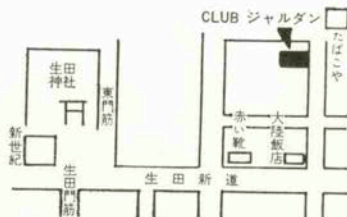
★8月の神戸は太陽に始まり、神戸の夜は「ジャルダン」で憩いが始まる。三宮生田新道の大陸飯店を北に上がると左手、トントンの階段を昇りつめるとクラブ「ジャルダン」の花園が待っている。

カウンターで幹事バーテンさんと相手をすると、ボックスで気楽にグラスを傾けるもよし、またギターに合わせて歌うもよし、日頃のウサもふっされる楽しい花園だ。きれいな花に囲まれて飲む酒も酔いも誘う。

マスターの岩戸秀能さんとガンちゃんのキップの良さが店に反映して、さわやかなクラブとなっている。

神戸を訪れる人の多い昨今、さあこんなクラブが神戸にもあるのですと気楽に誘い連れてこれる安心な店だ。ガンちゃんと親しくなるほどに店の良さが分るというから、得なマスターである。

午後6時から12時まで。



DRINKING

SNACK & COFFEE

びいぷる

生田区北長狭通3丁目5番地
TEL 39-5848



★8月のトアロードは、小麦色に肌を焼き、色とりどりの夏のおしゃれをした買物客でにぎわう。このトアロードのクロス道を西に入り、一つ目の角を南に下った所におめえしたのが大変かわいらしいスナック「びいぷる」だ。ドアを開けて中に入ると赤と白の配色を上手に生かしたカラフルなインテリアが目にとびこんでくる。ソフトムードの明るく、健康的な感じがうけて、毎日足をはこぶ女性も多い。また気さくで快活なマスター、黒崎さんは、ボーリングが大好きとあつてか、ボーリングファンも多く押しかけるとか。大通りに面していないので、静かに落着いておしゃべりをしたり、食事をするにはもってこいの場所だ。

コーヒー100円 紅茶100円 ホットレモン150円

カレーライス180円 スパゲティ180円 サンドウィッチ250円

営業時間A.M. 9.00～A.M. 2.00 年中無休

